

Cisco Business Wireless Startup LEDステータスコード

目的

この記事では、Cisco Business Wireless(CBW)ネットワークの起動時のLEDステータスコードについて説明します。

該当するデバイス | ファームウェアのバージョン

- CBW 140ACアクセスポイント(データシート) | 10.6.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- CBW 145ACアクセスポイント(データシート) | 10.6.1.0 ([最新版ダウンロード](#))
- CBW 240ACアクセスポイント(データシート) | 10.6.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- CBW 141ACMメッシュエクステンダ ([データシート](#)) | 10.6.1.0 (最新の[ダウンロード](#))
- CBW 142ACMメッシュエクステンダ ([データシート](#)) | 10.6.1.0 (最新の[ダウンロード](#))
- CBW 143ACMメッシュエクステンダ ([データシート](#)) | 10.6.1.0 (最新の[ダウンロード](#))

概要

Cisco Business Wirelessネットワークをセットアップして実行すると、緑色のLEDが点滅して、アクセスポイントがクライアントを受信する準備ができていることを示します。緑色のLEDが点灯している場合は、少なくとも1つのクライアントが接続されていることを示します。しかし、APの起動時はどうでしょうか。

ブートアップLEDコードは、もう少し複雑です。微妙な区別は、異なることをいいます。読み続けて、表示される内容とコードの意味を調べてください。

3種類の「点滅する緑」パターン

- 高速パターン (1秒あたり約2倍)
- 遅いパターン (1/2秒オン、1/2秒オフ)
- 2番目の低速パターンで、1秒に1回の短いフラッシュのように見えます (ほとんどの場合、1秒ごとにオフ)。これは、APがクライアントを受信する準備ができていることを示す唯一のパターンです。

起動中のLEDステージ

LED の状態

赤色に点灯	電源投入。
緑の点滅 (高速)	最初の起動;カーネルを起動しています。
緑に点灯	起動を続行しています: ソフトウェアのロード
緑の点滅 (遅い/偶数)	ドライバとサービスを読み込んでいます。
色の循環 (赤/オレンジ/緑)	サービスが正常に開始されました。不要になったサービスを停止して、CAPWAPプロセスの開始無線の初期化; IPアドレスの割り当て(IPアドレスで停止します)。
赤に点滅	

色の循環 (赤/オレンジ/緑) CAPWAPプロセス (APが管理に参加)
緑の点滅 (低速/フラッシュ) 起動を終了しています。クライアントを受信する準備ができました。

結論

それだけです。これで、ブートアップ時に表示されるLEDステータスコードの理解が深まりました。

CBWネットワークの詳細を確認する詳細については、次のリンクを参照してください。

[メッシュの概要](#) [メッシュFAQ](#) [Cisco Business Wireless Model Decoder](#) [再起動のヒント](#) [工場出荷時のデフォルトにリセット](#) [ゼロデイ：アプリ/Web経由で設定](#) [モバイルアプリとWeb UI](#) [シスコビジネスワイヤレスメッシュネットワークのベストプラクティス](#) [許可リスト](#) [ソフトウェアの更新](#) [CBWアプリケーションについて](#) [トラブルシューティング](#) [時間設定](#) [赤色LEDのトラブルシューティング](#) [ブリッジグループ名](#)